

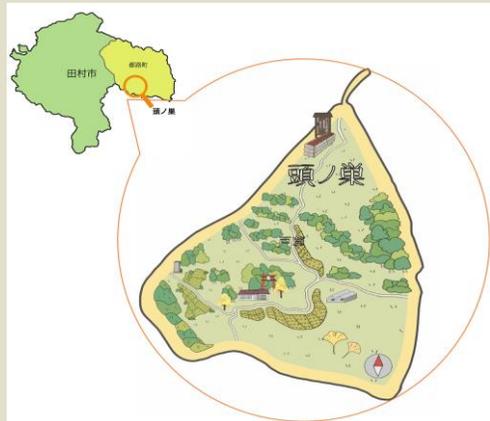
福島大学 田村市都路地区

藤原遥ゼミナール

1. 都路町頭ノ巣集落について

◇概要

- ・ 田村市都路町南部に位置
福島第一原子力発電所から30km圏内
標高:450m~650m 全長:8km
- ・ 人口:57人(令和5年2月時点)
男性:27人 女性:30人
65歳以上:33人 高齢化率:約57.9%



(現地調査より)

◇課題

- ・ 少子高齢化
 - ・ 耕作放棄地の拡大
 - ・ コミュニティの希薄化
- 東日本大震災 ▶ □ 相互扶助 「結」の機能低下
- 新型コロナウイルス ▶ □ 交流の機会が減少



2.今年度実施した取組みの内容

＜これまでの取組み＞

- ヒアリング、集落歩き等を通じた実態調査
- 集落計画の作成に向けたヒアリングやワークショップの実施

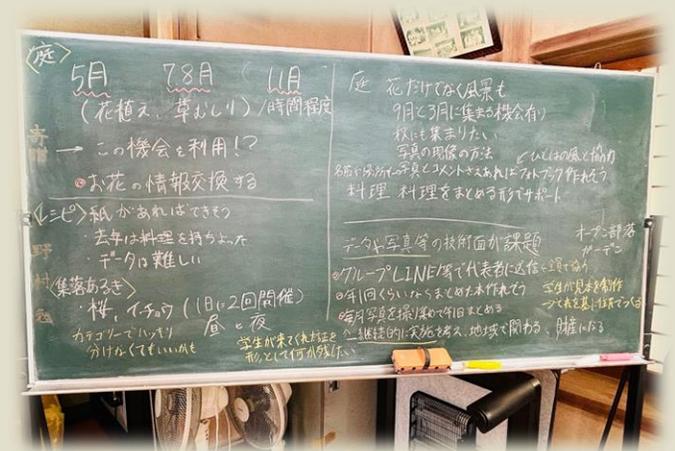


＜今年度の取組み＞

- 集落計画の作成
- 戸別訪問
 - 住民の家を一軒一軒訪問し、地域の魅力・課題についてヒアリングを行った



- 住民一人一人に意見を伺い、住民のニーズを正確に把握できた
- 集落計画を実際に作成し、コミュニティ活性化の機会を設けられた



2. 今年度実施した取組みの内容

◇頭ノ巣集落計画書

〈計画書の目的〉

住民の力だけで実施できる計画を立て、今後の豊かな生活につなげる

〈計画書の内容〉

- ・ 集落の概要
- ・ コミュニティ活動の変遷
- ・ 現在の住民の活動
- ・ 集落の課題、魅力、将来像
- ・ 活動計画
→お庭、料理、集落歩き

Aさん家



庭のこだわりポイント
は華やかなつるバラのアーチでとても気に入っています。また、長女が母の日にくれたクレマチスは、20年以上過ぎた今も綺麗に咲いてくれます。

住民の方のコメント
バラをアーチ形に育てているのがとても良いアイデアだと思いました。(Bさん)
クレマチスもバラもとてもきれいな色で素敵で見に行きたいと思いました。(Cさん)

だいごんのしょうつけもの



材料(量)

- ・ 大根 (3.5kg)
- ・ 砂糖 (500g)
- ・ 醤油 (900ml)
- ・ 唐辛子 (一個)
代わりに酢でも可



Aさん

作り方

- ①砂糖と醤油を鍋に入れる
砂糖が溶けるまで加熱し、冷ましておく
- ②大根をうすく輪切りにし、容器に入れる
- ③大根に冷ました醤油をかけ、唐辛子を入れる
- ④2〜3日おくと完成

※保存方法
完成したものを鍋で加熱し沸騰させる
大根を取り出し、容器に入れると保存できる

エピソード

仕事で一緒になったお友達に教えてもらった。
お友達は漬物が上手で、食事をした時に作ってもらう機会があり、美味しかったため自分でも作ってみた。

3. まとめ

<今年度の活動の総括>

戸別訪問を通じて、今まで見えていなかった集落の魅力・課題を発見することができた。
計画案を考えていく中で、住民の今後の活動を明確にすることができた。

<やりがいを感じたこと>

住民の交流機会を提供することができたこと。

活動によって住民の意識が変わったと評価を頂けたこと。



4. 今後の展望

〈来年度以降取り組んでいきたいこと〉

作成した計画書を住民に配布し、フィードバックをいただくとともに来年度からの計画の実行をサポート

住民だけで計画を実行していけるような体制の構築

